

熱中症対策報告書

現場での熱中症について以下のように対策を取った。

対策 1 作業環境の提供

快適な環境で休息をとれるように以下のものを作業員に提供した。



エアコン



自動販売機



ウォーターサーバー

対策 2 安全訓練時・新規入場時に熱中症に対しての教育

安全訓練時・新規入場時に各種資料を用いて熱中症にならないための対策、熱中症になった時の対策の教育を行った。

	<p>① 热中症とは</p> <p>熱中症とは、高温の環境下で体温調節不全や脱水などの引き起こる病気で、重症などにより次のように分類されます。</p> <p>熱射病（日射病） 熱射病（日射病）は直射日光による体温調節機能の障害です。熱射病になると、体温調節機能が失われ、体温が40度以上になります。熱射病になると、意識障害や筋肉の痙攣などの症状が現れます。</p> <p>熱けいれん 熱けいれんは、熱射病の初期段階で現れるものです。熱射病の初期段階では、体温調節機能が正常でない状態で、体温が40度未満になります。</p> <p>熱虚脱 熱虚脱は、熱射病の初期段階で現れるものです。熱虚脱になると、体温調節機能が正常でない状態で、体温が40度未満になります。</p> <p>熱波はい</p>	<p>② 热中症を防ぐには</p> <p>建設工事現場において、直射日光による高溫環境となる作業場所では、熱中症を予防するため次の事項を守ってください。</p> <p>(1) 作業環境の整備から</p> <ul style="list-style-type: none">・日除けや遮陽篷を設置するための設備を設置し、作業中は適切な休憩をする。・スマートドリンクを飲むなど水分、塩分の補給が容易にできるようにする。・身軽な衣服を着てできるべく水、冷たいおしぼりなどの冷温品やグレープフルーツなどの設備を備え付ける。・作業中の温度度の変化がわかるように、温度計、湿度計等を設置する。・日除けや遮陽篷など設置する。・日除けや遮陽篷など設置する。 <p>(2) 作業の面から</p> <ul style="list-style-type: none">・十分な休憩時間や作業休止時間を確保する。・作業場所の温度、湿度、通気性の良いものを着用する。 <p>(3) 飲食の面から</p> <ul style="list-style-type: none">・熱湯や熱湯などにより、適切な熱習慣と適正配達を行なう。・作業開始時はもちろん、作業中も造喰などにより作業者の摂取量を確保する。・水分補給（スマートドリンク等）で熱中症の予防について話し合う。	<p>③ 救急措置</p> <p>熱中症が発生したときには、あらかじめ作成した緊急速救措を間接者に知らせておいてください。また、「工事現場の近くの病院や診療所の連絡番号」や「連絡先を確認しておいてください」。</p> <p>熱中症は、早期の措置が大切です。少しでも異常が見られたら下記の手当を行ってください。回復しない場合や症状が悪い場合などは、医師の手当を受けてください。</p> <p>手当の方法</p> <ul style="list-style-type: none">・涼しいところでお静かにする。・汗や水を拭いて頭部を冷やす。・頭部に冷水をかけ、体温を下げる。・水を差し付ける。・マッサージするなど体温の低下をはかる。
--	--	--	---

熱中症予防対策資料

対策 3 個々の体調のチェック

毎朝KYミーティング時に下記健康管理表にてチェックを行った。
また、必要に応じて血圧の測定も行った。

健 康 管 理 簿										
					七番組・安全協力会					
協力会社名		月 日		月 日		月 日		月 日		
热中症は、睡眠不足、体温不調などで発生するおそれがあるとされています。 また、新規雇い入れの作業者など暑熱下での作業に慣れていない作業者が発生することが多く、特に注意が必要です。										
確認項目		氏名								
1 頭、食欲はありましたか。										
2 線眠不足ですか。										
3 動悸、脈の乱れはないですか。										
4 頭痛、めまいはないですか。										
5 下痢や吐き気はないですか。										
6 身体がだるくないですか。										
7 深夜まで飲酒をしませんでしたか。										
8 血圧に異常はないですか。										
※チェック項目に○、×、△を記入して下さい。なお、×、△の方がいる場合、確認者より現場所長まで申し出て下さい。										
サイン欄										
確認者氏名 (職長)										



血圧測定状況

健康管理簿

対策 4 WBGT値の把握

WBGT値を測定し、把握することにより熱中症のリスクを客観的に判断しました。



WBGT値測定状況



WBGT熱中症予防情報



WBGT値チェック表

対策 5 塩分摂取の励行・応急キットの完備

下記商品を現場に常備し、作業員の塩分摂取に努めました。

また、熱中症の症状が見られた場合、初期対応が出来るよう応急キットを準備しました。



熱中飴



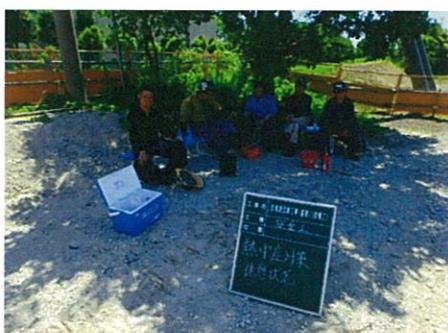
タブソルト



熱中対策応急キット

対策 6 休憩を多めにとる

こまめに休憩を取り、水分の補給に努めました。



休憩状況



クーラーボックス

対策 7 体温の上昇を抑える

作業状況に応じて、空調服の着用を勧めている。



空調服